

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2005. 8. 17

President : Koichi Iizuka
Secretary : Tsuguhiro Shimazaki
Hotel Sun Route, kumagaya
Akebonocho2-22 kumagaya shi

No. 6

Carl-Wilhelm Stenhammar
RI President,2005-06
Hiroyuki Nonaka Gouverneur
RI Dist 2 5 7 0



第378回 イニシエーションスピーチ

【 本日のプログラム 新旧会員同士のスピーチバトル どんなトークになるか。ゴーング！ 】

《新入会員先鋒 松本 幸久 会員》



今回初めてイニシエーションスピーチと言う事で、私の経緯などを中心にお話したいと思います。

私の父は自営業で土建業と造園業を1人親方で営んでいました。親父はとても頑固な職人で、仕事一筋、親父は私が小さいころから現場に連れて行き、親父の背中をみて育ちました。仕事をしている親父が大好きで、親父も私を大変かわいがってくれていました。私が中学二年のころから、家の車やバイクを乗り出し、学校にも行かないようになりました。母は、そんな自分に困っていましたが、父は「そんなに学校が嫌いなら家の仕事を手伝え！」と言い、こずかいがもらえる事から父親の仕事を手伝う毎日でした。進学も昼間の高校はとて

も勤まらないと感じた自分は、仕事をしながら学校に行ける熊谷高校の定時制を選びました。昼間はバイク屋で働き、夜は高校に通う生活を送りましたが、私が19歳のときに、長い闘病生活をへて、大好きだった父が癌で亡くなり、言いようのない悲しみと、自身の交通事故と重なり定時制は3年生の時中退しました。

…運命の出会い…

車の免許を取れてからは、車の走り屋に目覚め、改造車に乗り、毎日のように峠で走り、腕を磨きました。そんなときにもものすごい車に出会います。それが熊谷ナンバーのポルシェ911ターボです！

世界最高速を競うそのビデオに映し出される、メタリックに光る青い車体は、前代未聞の340.2kmという、当時世界最速の座を制した棚澤ポルシェだったのです。

それからこの自分の近くにいるであろう棚澤さんに憧れて「自分もポルシェに乗りたい！」との気持ちで、必死になり、ローンで中古のポルシェを買いました。そして知人を通して、棚澤氏を紹介してもらい、交流が始まり、それからと言うものの、まるで兄貴の様に棚澤さんを慕い、何かあればいつも相談するようになりました。

27歳のときに、職場に対する不満と自分自身の安易な発想から、7年間勤めた会社を辞め、多額の借金を背負い、他のバイクショップに間借りして商売をはじめました。ですが共同経営的な環境で商売がうまくいくはずもなく、運転資金はすぐに底を付き、いろいろな問題もあり、わずか2ヶ月で職を失いました。

「もう自分は駄目だ、方法も策も無い…死んだ方がましだ…」と思うようになり、母にまで「もう死にたい…」と言い、周りがまったく見えなくなりました。そんなときに母が言った言葉は、「死ぬ死ぬと言って死んだやつはいないんだよ、死んだ気になって精一杯、祈ってみろ！死ぬ気で頑張れ！」と叱咤激励されました。

今まで付き合いをしていた仲間たちとも付き合いなくなり、とても孤独な毎日を過ごしていました…そんな時も棚澤さんには、いつも話を聞いてもらい、いろいろと迷惑も掛けました。

こんな自分をいつも棚澤さんと奥さんには本当に励ましてくれて、1円の金も持っていない自分に、デベロップの事務所で特上のマグロの寿司を食わせてもらい、家で待つ母にもお土産を持たせてくれました。今でもあのマグロの味は忘れる事が出来ません。

再スタートし、独立したものの、信用も実績もない自分、そしてもうあとには引けない借金…酒もタバコもやめ、必死になって働きました。いつの間にか逆境をバネに変えるようになっていきました。

当初はお金もかからず店舗がなくても商売が出来るインターネットオークションや雑誌広告などの通販専門店として商売をつなげていました。1年間1日も休まずに、わき目も振らず死に物狂いでした・・・最初は食べていだけでもやっとの生活でしたが、だんだん売上げも伸び、平成14年4月には有限会社松本商会として法人登録し、16年4月には念願の店舗を川本町の工業団地に出店するまでになりました。小さな店ですがやっとの思いで建てた自分の城です。

今でも自分の弱さに負けないように、独立した時、母に代わってはじめて新聞配達は今でも続けています。

最初は自転車で配達をしていました。ガソリンを入れるお金がなかったのです。

ある朝、配達先に向かう途中、きつい坂道を立ちこぎで自転車を走らせていると、ベンツがゆっくりと私を抜いていきました。そのベンツは、私が次に配達する会社の社長でした。その社長さんに何を言われた訳ではないのですが、自分に対する悔しさと、ベンツというその時の自分とは、まったくかけ離れた世界にも感じ、「いつか俺だって、成り上がってみせる・・・」と心に決意しました。

私生活では、去年は妻と結婚をし、長女の優果が生まれ、本当にあわただしく、そして楽しい我が家になっています。あの時あこがれてやっとな乗った大好きなポルシェでは、棚澤さんの支援もあり去年のポルシェ9CUPではすべてポールポジションで飾り、総合優勝になりました。レースでの実績から自社の販売するレース用部品も大変好評を得ており、大事な商売の一躍をになっています。

商売の方向性としては新たな客層の取り込み、店舗の充実を図り、地域にも密着した経営と、日本全国のユーザーに喜ばれる商品開発をしていきたいです。また新たに4輪の事業・自分の得意とする分野にも力を入れていき、お客様の目線にあわせた展開を次々にだしていくつもりです。

近年、リストラ、社会に対する喪失感などから、安易に自殺と言う結論を選んでしまう、働き盛りの若い人たちが、年間3万人とも言われています。ですが、男一人決意し、死んだ気になって頑張れば出来ない事は何も無いと感じます。ましてやお金の事などで死ぬ必要はありません。今や日本は世界一の長寿大国になっています。この8月は原爆の月、終戦の月でもあります。命あってこそ！命が一番大切なんだ！と言う事をつくづく感じます。一社会人として、またロータリー人として、私にも何かできると思います。当時の自分を思い出すたびに感じる事です。

まだ若干32歳！今まで振り返ると本当にあつという間でしたが、同じ地元の齊藤さんとも南ロータリーの一員として、切磋琢磨し、よきライバルとしてお付き合いを続けていきたいと思っています。また、熊谷南ロータリーに入って松本は変わったなど、いわれるように頑張っていきたいと思っています。

《続いては 齊藤 孝慶 会員》



私は昭和47年4月9日生まれ、33歳、自営業酒屋を営んでおります。学歴は若竹幼稚園入園卒、川本北小・中学校入学卒、県立羽生実業高校入学卒。本庄市仲樹酒店で2年半の修行後、家業の酒の齊藤を継ぎました。

私の思い出となるのは、小さい頃から体格が良く、野球やサッカーなどにかく体を活発に動かすことが好きでした。小学校の頃、地区親善運動会でボール投げに出場、63mの大会記録で優勝しました。このことがきっかけで中学に入り陸上部に入部し砲丸投げを始めました。毎日、日が暮れるまでの練習、自分の限界へのチャレンジ、部活が終わるとクタクタの毎日でした。その努力が実ったせいか、全国陸上大会で第7位入賞を得ることができました。現在もその時の恩師の言葉「努力すれば必ず報われる」この言葉を忘れることなく仕事に精進しています。

いま自分自身の商売のモットーは、お客様に対し、「やれる限りのことはやる。フットワーク」です。毎日全開で悔いのないよう仕事に励んでいます。このようなことをお話すると仕事バカに思われると思いますが、趣味も遊びも真面目にやっております。今後の目標、夢ですが、酒の齊藤4代目の看板を守り、自分の持っているノウハウを活かし、他にはない商売を展開していきたいと思っております。

私は棚澤さん・松本さんの推薦のもと、熊谷南ロータリークラブに入会することが出来、本当に感謝しています。ありがとうございました。はじめはロータリークラブというのは偉い人たちの集まりの場所すごく固いもの感じていました。でも入会后今まで私が思っていたことがすべて違っていることに気づきました。ロータリークラブは輪を作る場所・親睦を深める大切な場所。入会間もない私ですが、このようなことに気づくことができました。逆に今、ロータリークラブがこのような場であったことを嬉しく思います。これからも未熟なひよっここの私ですが大先輩の支えとなり、いろいろなことを勉強させていただきたく思っております。非常に簡単ではございますが、若手のスピーチに代えさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

私は棚澤さん・松本さんの推薦のもと、熊谷南ロータリークラブに入会することが出来、本当に感謝しています。ありがとうございました。はじめはロータリークラブというのは偉い人たちの集まりの場所すごく固いもの感じていました。でも入会后今まで私が思っていたことがすべて違っていることに気づきました。ロータリークラブは輪を作る場所・親睦を深める大切な場所。入会間もない私ですが、このようなことに気づくことができました。逆に今、ロータリークラブがこのような場であったことを嬉しく思います。これからも未熟なひよっここの私ですが大先輩の支えとなり、いろいろなことを勉強させていただきたく思っております。非常に簡単ではございますが、若手のスピーチに代えさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

今度はチャーターメンバーのスピーチです。

《先鋒（初代会長） 菱沢 利行 会員 》



本日はイニシエーションスピーチの機会をいただきありがとうございます。10年一昔といわれます。一昔前に熊谷東ロータリークラブに入会した時にイニシエーションスピーチをしたことがあったと思います。私のロータリーの会員暦は東クラブに平成5年4月に入会してスタートしました。会員としてのロータリーの思いの遍歴を過去から現在まで振り返ることでイニシエーションスピーチの役をはたしたいと思います。

「過去」 入会前にロータリーの存在を時期： たすきをかけた姿に違和感・和気藹々・楽しそうなそんな集会との印象あり。

ロータリーの入会の勧めがあった時期： 医師として仕事とロータリーライフの両立を目指して入会。

ロータリアン活動が新鮮に思える時期： 奉仕の機会を通して熊谷地区ロータリークラブの会員と知り合いになる。流通センターでの例会時間12時30分に間に合わせるのが大変だった。

クラブ奉仕活動に取り組み会員の皆様

から支えられた時期：

熊谷南ロータリークラブチャーターメンバー（移籍メンバー9名と新メンバー35名）で創立総会（第一回総会）は平成9年5月7日（水）を行う。国際ロータリー認証状伝達式が平成10年4月26日に実施された。

職業奉仕が中心となった時期： 医師として医療を通して社会に奉仕する。

熊谷南ロータリークラブ会員の新たな出会い

悲しい別れ： 新しい会員との出会いと長谷川会員・橋本会員との永久の別れ。

「現在」

昨年は李会長・今年は飯塚会長がロータリアン活動への厚い思いで作成した年度計画に沿ったプログラムを楽しみにして例会に参加し楽しもうと思っている。

最後のトリを受け持ちますのは

《李 一孝 直前会長》



皆様 今日では会長を辞めてなんか元気なさそうに見えたらしく、出番作るからスピーチやれということでお話させていただくことになりました。最初はご遠慮したのですが、なんと言っても「ロータリーにはNOはない」、という言葉を出し即座に了解です。

しかし地区へ行ったらもっと激しかったです。「NOと言うなロータリアン！」と言われました。完全命令形でさすがだなーと思いました。勢いが違います。

地区の委員の初顔見世会の懇親会ではどんな人がいるのかなと思って拝見していましたが、エネルギッシュな方が集まっているという感じでした。

あの人たちだけでひとつのクラブを作ったら、ものすごいクラブが出来上がるとも思いました。

さて、飯塚年度になり一ヵ月半が経ちました。飯塚年度が良いスタートをきっておられることに対し心から喜び申し上げ、例会運営に対するご努力に敬意を表したいと思います。また私の年度には会員の皆様のご協力ありがとうございました。あらためて御礼申し上げます。

島崎幹事の例会の案内を拝見すると、若手とパスト会長のスピーチバトルということになっていますが、この案内の文面を拝見していて幹事も楽しくやっておられるようで喜ばしく思う次第です。

きょうは会長を終えて地区のロータリー情報の委員ということも絡めて、また新人への饒（はなむけ）ということでお話させていただきたいと思います。

私の年度に会長スピーチでロータリーの綱領についてお話しましたが、ロータリー活動の目的はなんと言っても職業奉仕、職業を通じて奉仕するということが原点です。易しくいえば自分の職業、自分の仕事を一生懸命やることが自らの生活する手段であり最高の奉仕活動ということでもあるということです。

私の場合は患者様にいかに良い歯科医療を提供するかということ、そして、できるだけ多くの歯科医師を育てるということを職業奉仕ということで考えています。

私はつたない歯科医師人生をおくっていますが、今まで約20人ほどの歯科医師の開業を手伝ってきました。その中で、新卒の歯科医師を開業まで面倒みたのが6人。後は大学病院に何年か居て、私のところへ来て何年か勤めて開業する。あるいは他の開業医にいて私のところに移ってきて何年かやっていくというパターンです。去年から私のところに勤めていた先生が同窓会を開いてくれるようになりまして実は大変うれしく思っております。人を育てる喜びを感じています。

私の年度で会長としての職業奉仕の目玉として、私の歯科医院を臨床研修施設として厚生労働省の認可を受け、インターンの受け皿を作ることを計画しました。そして平成16年4月、会長になる直前に申請が許可されました。実は法改正がありまして、平成18年度の春に卒業した歯科医師は将来開業するために一年間の臨床研修を必ず受けなければいけなくなりました。インターン制度の復活です。歯科大学は6年制ですが一年間インターンをやるということで実質7年制になった次第です。大学病院ではすべての臨床研修医を教育できないので、民間の歯科医院にも教育を手伝ってもらおうということになり、私が手を上げた次第です。今年は二人の臨床研修医を教育する予定です。人を育てることで自らも成長していきたいと思っております。ある勉強会で「最も大切なボランティアは自分自身が真剣に生きること」と学びました。非常に感銘を受けました。自分の職業を天職として全うするというロータリーの概念をも意味しさらに深い大きな意味があるように感じられ考えさせられました。皆さんはどう思われるでしょうか？

「この道より我を生かす道なし この道を歩む」 武者小路 実篤
この言葉で締めくりたいと思います。

会長報告

会長 飯塚 幸一

皆さん今晚は、会長報告をさせていただきます。8月11日熊谷流通センター会館にて二時より4時30分まで職業奉仕部門セミナーが開かれ参加してまいりました。

木村委員長が出席予定でしたが仕事の都合で出られませんでしたので代理出席でしたがセミナーでは、各グループに別れてのバズセッションが行われ各ロータリークラブの抱える問題点や前向きな意見など激論と成り大変勉強になりました。その中で昨年島崎幹事の企画された東京ロータリークラブの訪問の話をしたところ原点に返ってのクラブを考えるには第五グループ職業奉仕委員長全員で東京クラブにメークアップに行こうと言う結論に達したことをご報告申し上げます。

又岡部俊之会員の奥様のご母様が8月13日急性心筋梗塞によりご逝去されました。本日の告別式に参列してまいりましたが、奥様には平素よりロータリー活動にご理解御協力を賜り、ご母様のご冥福をお祈り申し上げます。

委員会報告

● 出席報告

例会日 8月17日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
40	19	21	0	48%

本日のプログラム 8月24日(水) 家族納涼例会

● ニコニコBOX

飯塚幸一会長

本日はインニケーションスピーチ、4名の方期待しています。頑張ってください。

島崎次弘幹事

もう夏も終わりかと思ったら、また暑さがぶり返してしまいました。やっぱりあついぜ熊谷！ですね。今日は菱沢さん、李さん、松本さん、斉藤さん、インニケーションバトル楽しみにしています。よろしくお願いします。

棚澤正行会員

李・菱沢パストは私が心配する事はないですが、松本会員斉藤会員は心配です。インニケーションSPがんばれ！

松本幸久会員

松本です!!今日はつたない話ですが、元気いっぱいお話しさせていただきます。

斉藤考慶会員

御世話になります。斉藤です。久々の例会でうれしいです。出来るだけ例会の方に出席したいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。

澤田将信会員

なし・・・「澤田で～す」という無言のアピール